



# 不動産なんでも相談

Q. 近々、鉄筋コンクリート造で自宅を建てようと思っています。色んな展示場に足を運び、営業マンから、鉄筋コンクリート造なら「ラーメン構造」と「壁式構造」があると聞き、実際に色々と話しを耳にしますが、結局どちらのほうがメリットが大きいのでしょうか？


お盆を過ぎるとアツと言う間に年末が来る、と言いますが実際にはどう感じますか？誰に対しても唯一平等なものは時間だと思いませんか。ただ、時間の使い方は人それぞれ。せせこせと忙しい時間を過ごすよりも、ゆったりと構えて季節を味わえるような人になりたいものです。朝、外に出て秋の香りをたぐり吸い込むと体が喜んでるように感じます。今年の秋はどんな過ごし方をしますか？

さて今月で「いなほ」の発行を始めて4周年です。

平成20年10月7日  
Vol. 48  
発行所 加来不動産(有)  
発行者 加来 寛  
小倉南区守恒本町一十二  
二十三・一〇一  
(093)九六二一五八一  
<http://www.kaku-f.co.jp/>

### 加来寛の感動体験！

### お陰様で四周年♪ ありがとうございます！



お陰様で「いなほ」も今月で丸4年を迎えることができました。これも一重に応援して下さいの皆様のお陰だと実感しております。実際に感想のハガキを頂いたり、お会いする方から「いつも読んでるよ」とお声を掛けていただけたり、そんな皆様からの暖かな応援が本当に励みになります。もう4年も経ったのかという思いと、まだ4年かという思いがありますが、どちらかと言えば後者の「まだ4年」と思っています。と言いますのも、この「いなほ」でも紹介したことのある「素直」という本の著者である私のお師匠さんは(一方的に私が思ってるんですが)、月に一度発行している月刊「素心(そしん)」という機関紙(のようなもの)はすでに129号(10年以上!!)。そして私の尊敬しているあるパン屋の社長さんも月に一度このような機関紙を発行しているのですが、すでに213号(17年以上!!)です。

お二方とも何かを期待しているわけではなく、ただただ自分の想いを伝え続けています。そして時間と共に良い波紋が確実に広がっているように感じます。そのような方たちを身近に感じると、私などはまだ足元にも及ばないなど痛感せざるを得ません。【継続は力なり!】という言葉があります。また、「大きなことはない。小さな積み重ねが、結果大きなことになる」とは、パン屋の社長の言葉です。これからも一人でも多くの方にプラスになることができるよう、小さくとも止まらずに進んでいこうと思えます。これからも顔晴りますので、応援宜しくお願いいたします!ありがとうございます!

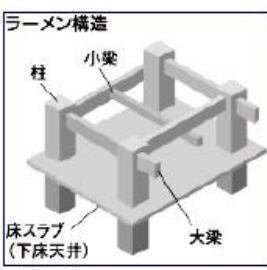
### 地域イベント情報

- ★パラグライダー1日体験講座...砂浜の斜面を走ったり、転んだり、浮き上がったたり。しかもラッチ付き!
- 日にも...10月26日(日)
- 時間...9時~16時
- 場所...若松区岩屋海岸
- 参加費...30000円 (保険代・昼食代込み)
- 問合せ...北九州パラグライダー振興会(080・6445・4755)

### 構造の比較後半

実はこれドイツ語なんです。意味は「額縁・枠」ということなんです。何故そう呼ぶかという、このラーメン構造は、柱や梁(はり)で建物を支える構造だからです。この柱や梁の部材が棒状になつており、それがまるで額縁のように枠組を

- ★水巻町コスモまつり...遠賀川河川敷など会場周辺に100万本以上のコスモスが見頃を迎えます。
- 日にも...10月25日(土)~10月26日(日)
- 時間...25日(11時開場)26日(10時開場)
- 場所...みどりばあく
- 問合せ...水巻町コスモまつり実行委員会(093・201・4321)



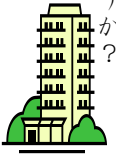
構成することからこの呼び名が付いたそうです。(これです)

構造上のメリットとしては、壁ではなく柱や梁で建物を支えているため、リフォームで間仕切りを動かすことが比較的しやすいこと。またリビングなどの広い空間や開口部などが広く取れることが大きな特徴です。

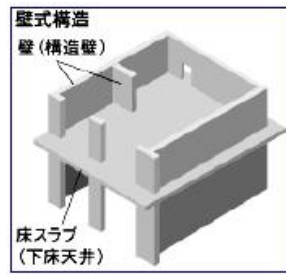
メリットとしては、太い柱や梁が住戸内に出っ張り、家具を置くのに邪魔になったり、また見た目にも圧迫感があるということ。よく分譲マンションなどで目にするのではないのでしょうか?

次いで「壁式構造」の特徴ですが、ラーメン構造とは違い柱や梁が無く壁により支えられ構造になっています。

(裏面へ)



通常は5階建てまでの建物に採用されます。ちなみに、私の自宅(3階建)はこの壁式構造で建てています。(こんな感じです)



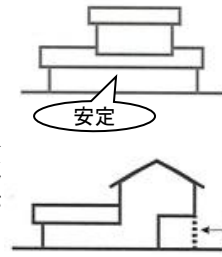
こちらの構造上のメリットとしては、柱や梁を使っていないので室内に出っ張りが出ず、家具が置きやすかったりスッキリ見えることができます。また非常に頑丈な構造となり地震に對しても非常に強い構造です。

逆にデメリットとしては、壁で支える構造になるので開口部が広く取りづらること。また将来の間取りの変更やリフォームがしづらいたことが挙げられます。そしてコンクリートの量が増えると建設コストも当然上がってくるようになります。

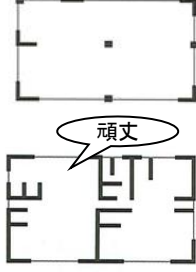
このようにラーメン構造と壁式構造では一長一短あります。簡単にまとめる、間取りの変更などの自由度が高く、地震に對して壁式構造ほど強くないのがラーメン構造。

そして間取りの変更などの自由度は少ないですが地震に強いのが壁式構造ということになります。

ご相談頂いた方にも後日この内容をお伝えさせて頂きました。最終的にどちらを選ばれたかは分かりません。ただ、言えることはどちらが良いかという問題は勿論あるのですが、建物の形や壁の配置、そして1階部分の壁の量などで左右されることも忘れてはいけません。



右図のような建物があった場合、上の建物のほうが安定していますし、左図の場合であれば、下のほうが地震には強いといふことになります(壁が多いため)。それぞれのメリット・デメリットとライフスタイルを考えて、計画をして下さいね。



## 先月グッときた本の紹介

### 『人生生涯小僧のころ』



塩沼亮潤著 致知出版



奈良県吉野山の金峯山寺(きんぷせんじ)で大峯千日回峰行(おおみねせんにかいちほうぎょう)という修行を塩沼亮潤氏は満行されました。修行の内容は紙面の関係上省略しますが、吉野金峯山寺1,300年の歴史の中で、この修行を満行したのは塩沼亮潤氏で二人目だそうです。しかもこの修行は一旦始めると病氣や怪我で断念せざるを得ないことがあったときには携えている短刀か死出紐で自ら命を絶たないといけません。正に『崖っぶちの修行』です。そんな超人的な修行を成し遂げた方の言葉の詰まったこの著書は本当に重みがありました。【苦難に遭うといつも「これが自分の日常なんだ」と考えるようにしております。すると、一種の暗示効果で「あつ、こんなものか」と思えるのです。逆に、何でもこんな苦しい目に遭わなくては行けないのだろうかと思うと、不平不満が次から次へと口をついて出てまいります。与えられた環境を特別なものだと思う、それを日常と考えて適応していくようにすることがとても大切なのだと思います。(本文より)】私はよく、「なんでこんなキツイ思いを一人でしなきゃいけないんだ」というような思いになることがあります。しかしこれを読んでからは少し、本当に少しですが「まあこんなものか」と思えることが増えました。【「足るを知る」とは与えられた環境をありがたく受け入れること(本文より)】まだまだ私はわがままが出てしまいます(^^;

## 感動日記

### 【井料隆彦の感動体験】

加来が宅建協会の慰安旅行で鹿児島へ行きました。鹿児島といえは私にとって第2のふるさとのような地です。父親が鹿児島出身ですので、里帰りを兼ねて小さなころからよく連れて行ってもらってましたので、鹿児島と聞くともとても懐かしい気持ちになります。鹿児島島の食べ物も大好きなので、「お土産買ってきて〜」とたたくさんお願いしました。かるかんにかけたどんた、さつまあげに芋焼酎!頼んだものの全部買ってきてくれました!社長、有難うございます!美味しくいただきます!

### 【石川明人の感動体験】

9月の終わりに大学時代のサークル仲間とラフティングをしました。ラフティングとは川の激流をゴムボートで下ることです。場所は熊本県吉市にある球磨川。全長約13kmを半日かけて下りましたが、水は冷たかったです。ゴムボートが高く弾む荒波をみんなで協力して下ったり、また川への落とし合いをしたりと非常に充実した一日でした。インストラクターの方々もひょうきんな方々ばかりで安心して楽しめました。帰り際、そのインストラクターの方々は車を走らせるど力いっぱい手を振ってくれました。それも姿が完全に見えなくなるまで。私たちも姿が見えなくなるまで手を振りました。そして、ラフティングの思い出がすごく素敵なものになりました。お客様を懸命に思う姿は伝わるのですね。

### 【園田博美の感動体験】

少し季節はずれのパーベキューを先月行いました。仕事を早々に切り上げパーベキューの準備に取り掛かったのですが、これがまたなかなか難しいんです。なによりも火がつかないんです。やはり男は、サバイバルが出来ない駄目ですね。でも皆であつてもないけど、でもないと言いがら無事にお肉を焼くことが出来、大満足しています!また来年、みんなで楽しめたらいいなあと思っています。今年の反省を生かして来年こそは存在感を示します!リベンジです!

西日本総合展示場で催された『手づくり市場 in 北九州』に行ってきました。会場には、全国の手づくり作家による色とりどりの作品が所狭しと販売されています。手芸品から木工品まで『これも手づくり?』と出来栄に感動する物もありました。中でも以前からずいっと欲しかった「マイ箸」のデザインには大感激で早速購入しました。ココナッツの木で出来たこの箸を使用する日が楽しみです!